



今津

NO.293

編集・発行
 今津コミュニティ編集委員会
 事務局
 西宮市今津二葉町4-49
 23-4905
 連絡先
 46-7889 (大段)

謹賀新年 令和7年 今年の干支は巳年、恵方は「西南西やや西」

人生の大きな節目の一つである「二十歳」。今年も「二十歳のつどい」を迎える4人に、それぞれの「思い」を聞きました。



東莖莓愛さんの思い

私は20年間ずっと西宮で育ってきました。周りの風景は変わったところもあったり、そのままの形であり続ける場所もあったりと日々、家の窓から眺めて楽しんでいます。私自身どんどん成長して身長が伸びたこともあり、歩いているときの景色は確実に変わってきました。

以前、久々に中学校の方まで歩いていくと、距離や途中にある歩道橋の段差の小ささに驚きました。道筋は変わっていないのに、私は歩く歩幅も普段見ている世界も自分が思っているより、あの頃よりも成長したのだと実感しました。

しかし、そんな中で変わっていないものもあります。それは家族の温もりや西宮の過ごしやすさです。そして、今もずっと周りから支えてもらっているということです。18歳になったときも20歳になるときも急に大人の自覚を持つことは難しいですが、少しずつ大人とは何かというのを考えながら、周りに感謝し、これからは私も周りを支える側になっていきたいです。

松田慎太郎さんの思い

20歳という節目を迎え、これまでの人生を振り返ると長いようであつという間の20年だったなあと感じます。

僕は小学校6年生の頃、バスケットボールという競技に始めて触れ、中学校の3年間も続けていたけれど、高校に入ってからは吹奏楽部に入りドラム演奏するというそれまでとは真逆のジャンルのものを始めました。初心者状態からそれなりにプレイしたり演奏したりできるようになるまではどちらも非常に大変でしたが、そのときに得た経験や自信には今でも助かっている部分が多く、やってよかったなと思っています。

僕は高校を卒業した後、周りの皆よりも一足早く社会に出て1人の社会人として働いています。覚えることも多く大変ですが自分の仕事に誇りを持ち、この社会にこれからも貢献していけるよう自分に出来ることを精一杯努力していきたいです。

島迅人さんの思い

今津に生まれ育ち、20歳という節目の年齢を迎えられて誇りに思います。ちゃらんぼらん自分を支えてくださった両親には感謝です。

今になって子供時代を振り返ってみると今津という街は子供時代を過ごすには最高の環境であったなと思います。広い公園で子供たちが自由に遊ぶ、最高の遊び場が広がっていました。そこで生まれ育ったからこそ今の僕があるのだと思います。

あの頃とは自分も街並みも変わってしまったけどふと公園に立ち寄ってみると子供たちが楽しそうに鬼ごっこをやっていて少し嬉しくなりました。

残りの一度だけの人生、できるだけ悔いが残らないように一歩ずつ地に足をつけて進んでいこうと思います。これまで生きるのに色んな人の助けを借りてきました。そんな方々に感謝です！

武田健太さんの思い

私は四月に二十歳になりました。生まれ育った今津に現在も住んでいます。

通学路で毎日匂って苦手だったお酒の香りも、今では良い香りと感じ、嗜めるようになりました。通勤時に通る通学路の風景が少しずつ変わってきているので、少し寂しさを感じますが、「今津っ子花だん」が今もありうれしいです。手入れ等ありがとうございます。

中学校卒業間近の頃から高校時代にはコロナ禍もあり規制が多かったですが、SNSでの交流もあり、成人式はマスクなしで会える事が楽しみです。

現在私は社会人2年目です。大変な事はたくさんありますが、より一層気持ちを引き締めて責任を持ち頑張っていこうと思います。

最後に今津っ子として両親や地域の方々に育てられ見守られてきましたので、今度は私が地域の子供たちを見守れる存在になれるように頑張りたいと思います。

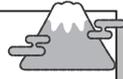
夢の年賀状 今津小学校(5年生 巳年生まれ)



がんばる気持ちになれるよ

梶原 凧

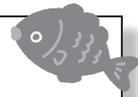
ぼくはK-POPアイドルになりたいです。りゆうはしごととかでつかれているときダンスの動画を見てがんばろうとか元気づけてあげたいし、お母さんとお父さんにはいっぱいめいわくをかけてきたからその分お金をかせいで楽しませてあげたいです。そしてカッコいいダンスでみんなをかわせにしていきたいです。



子どもを救う人に

江口 莉央

私の将来の夢はやさしいかんごしになることです。理由は私は5歳のころ入院したことがあってそのときお母さんがふとんや私のお気に入りのぬいぐるみなどをとりにいくために家に帰った時があつてそのとき私はすぐ不安になつて泣いてしまつてナースコールをおしまくつた時にかんごしさんがかんごしの人がいっぱいいる部屋につれていって来て白雪姫のDVDを見せてくれたからです。



あこがれの 大谷選手

國島 叶羽

ぼくは2年生から大好きな野球をはじめました。最初はまったくできなくて、泣く時もありました。でも3年生で、試合に出て、初のホームランを打ちました！ ぼくはその時、いっしょうけんめいにはしつて、ホームベースをふんだ時、とてもうれしかったです。だからこれからも大谷選手みたいにあこがられる選手になりたいと思いました。



音楽の力で

川端 咲羽

私のしょう来の夢はめいかくには決まつてないけれど、音楽で人を楽しませる仕事がいいです。私は小さいころから音楽が好きで、今でも本当に大好きです。えん奏会もよく行くことがあります。いつもえん奏会に行くたびに、えん奏してた人、かつこよかったなあとか、本当に行つてよかったです！ と明るい気持ちになります。だから今度は、私が楽しませる側になつて、音楽つていいなとか、めっちゃう楽しかったと思つてもらえるようにしたいので、もっと練習してうまくなりたいです。



無料体験あり!

まごころ書道教室

教室のコンセプトは「自学自楽」です。当教室の講義を通して書の奥深さに気づき、それを自ら体感してください。実用書道、伝統書道、ペン習字など幅広いコースを用意しています。



ホームページ



Instagram

詳しくは、お問い合わせください

☎080-3838-3552

✉ougishi@outlook.jp

主宰 / 岡部結櫻 開催場所 / まんまるみかん甲子園 (西宮市甲子園高潮町 2-25)

★こちらもご覧ください

笑顔にできる先生

江口 果穂

私の夢はじゅぎょうを楽しめることができ
き分りやすい先生になることです。
なぜなら今までの先生方はじゅぎょうを
分りやすく説明をしてくれてじゅぎょう
の時も楽しくてこんな人を笑顔にしなが
ら分りやすく説明ができるんだと思っ
たからです。
なので分らない所を教えたり人とし
やべってこのような先生になりたいです。

世界中の人を助きたい

大谷 惺士郎

ぼくのしょう来のゆめは、サッカー選
手になって、日本代表になり、学校に行け
ない外国の人たちに、お金をプレゼントす
ることです。ぼくたちはふつうに学校に行
けるけど、そうではない国もあります。な
ので、そのことを思い、このゆめを目ざ
しています。そのことから、ぼくは、サッ
カーでもかつやくができて、世界中の人
も助けられるという、人類最高到達点を
ぼくは、目指しています。

歌で人を楽しませる

林 虎太郎

ぼくはみんなを楽しませる歌手になり
たいです。なぜかと言うと、歌はみんな
の手を元気にしたり、もりあがりたり色
々なところがかつやくしていて、ぼくは
歌手になって、聞いている人たちを楽し
ませたいと思いました。
そのために、歌のれん習やどうすれば
もっとよくなるかをどんどん知ってい
きたいです。
夢のために努力して日本中を楽しませ
たいです。

しょうらいの夢にむけて

服部 ころ

私のしょうらいの夢はパティシエにな
ることです。なぜパティシエになりたい
かというと、おいしいケーキなどをつ
くってたくさんの人を笑顔にしたいとい
う気持ちがあります。私はそのために、
家族のたんじょう日に、ケーキをつ
くったりして、夢に近づけるように
がんばっています。
商売はともむずかしいけれど、た
くさんの人を笑顔にできるように
がんばりたいです。

一人でも多くの命を

脇田 藍

ぼくの将来の夢は、医者になること
です。なぜなら世界で病気にかかっ
てしまった人がたくさんいて「ぼくも
病気にかかってしまった人などを救
いたい！」と思ったので医者にな
りたいと思いました。
そして日本でも病気ですらい毎日
している人を一人でも多く救える
人になりたいなと思ったので
医者になりたいです。

夢をつくるお手伝い

宮地 若那

みんなの夢をつくるお手伝い
ができる、小学校の先生
になりたいです。私は一年
生の時から先生やまわり
のお友達に支えられて
いました。だから先生
になって、おんがえ
のつもりでたくさん
の子どもたちに大
切なことを伝え
たいのです。その
「大切なこと」は
私にはまだ分
かりません。だ
けで大人にな
った時に伝える
ことができるよ
うに、新しい
ことにすすんで
チャレンジした
いと思います。

防災運動会

昨年10月19日、津門中央公園東地区（防災公園）で防災運動会（今津連合福祉社会主催）が10時から開催され、大勢の参加がありました。

運動会は、地区22町会が3チームに分かれ、競技形式で防災訓練を行いました。



ポンプで水をくんでリレー

ポンプで水をくむバケツリレー、担架競争、車椅子競争などに、子どもから大人まで力を合わせて取り組みました。



煙のトンネルをくぐる

消防や警察、自衛隊などの協力による車両展示や実演、体験もあり、イベント用の煙が充満したトンネルくぐり、放水した水で的を倒す消火器

訓練などが子どもたちに人気のが倒れると歓声が上がりました。直接目にするこのない、災害地に派遣される自衛隊の炊き出し車両も展示されました。

当日は天候に恵まれず、運動会開始から1時間余りで雨が激しくなったため、運動会も車両展示、実演、体験もそれぞれ終了となりました。

短い時間でしたが、防災について考える良い機会になったのではないのでしょうか。



講座のお知らせ

今津公民館 (22-3529)

1月31日(金) 13:30 ~ 15:00

「世界を笑顔に♡」

声筋を鍛えてみんなで唄いましょう

定員：当日先着 80人

参加費：無料 場所：3階講堂

2月13日(木) 13:00 ~ 14:30

「後悔しない生前整理」

定員：当日先着 100人

参加費：無料 場所：3階講堂

南甲子園公民館 (49-4741)

1月22日(水) 14:00 ~ 15:30

介護の話

受付：当日先着順 定員：50人

対象：一般 場所：3階講堂

2月17日(月) 10:00 ~ 11:30

あーよかったな あなたがいて

～優しさという温かい貯金～

受付：当日先着順 定員：50人

対象：一般 場所：3階講堂

3月6日(木) 14:00 ~ 15:30

「べらぼう 蔦重栄華乃夢断」

～蔦屋重三郎の出版人生～

受付：当日先着順 定員：50人

対象：一般 場所：3階講堂

*詳細については各公民館にお問い合わせください

ボランティアバス研修

今津地区社協主催のボランティア研修学会に23人が参加し、11月12日に関西電力大飯発電所へ行きました。7時30分に今津地域を出発し、10時に「エルガイアおおい」に到着しました。大飯発電所の概要や安全性に向けた取り組みについて、映像を見ながら説明がありました。



映像を見ながら説明

その後、バスに乗り、発電所内を巡りました。現在稼働中の3・4号機と原子炉格納器はVRスコープで映像を視聴し、機内の様子がよく分かりました。「日本は天然ガス・



大飯発電所前で

石炭・石油のエネルギー資源を輸入に頼っています。風力、水力、火力に原子力をミックスさせることで、電力を安定供給できるとのこと。福島第一原子力発電所の津波による事故を踏まえて安全対策に努めている」と話があり、原子力発電の安全・必要性がよく分かり、大変勉強になりました。



ホームページ
二次元コード



「いつ子今津」では、ホームページやSNSからも、より詳細な地域の情報を発信しています。